

# あまぐさ

議会だより



令和元年度 決算の概要

2~3

一般質問

8~15

「新型コロナ対策 今後の町内企業支援の考えは」

「子どもが認知症を理解する機会を」

「町費で県道の植樹帯管理を」 ほか



大口町議会  
ホームページ

No.226

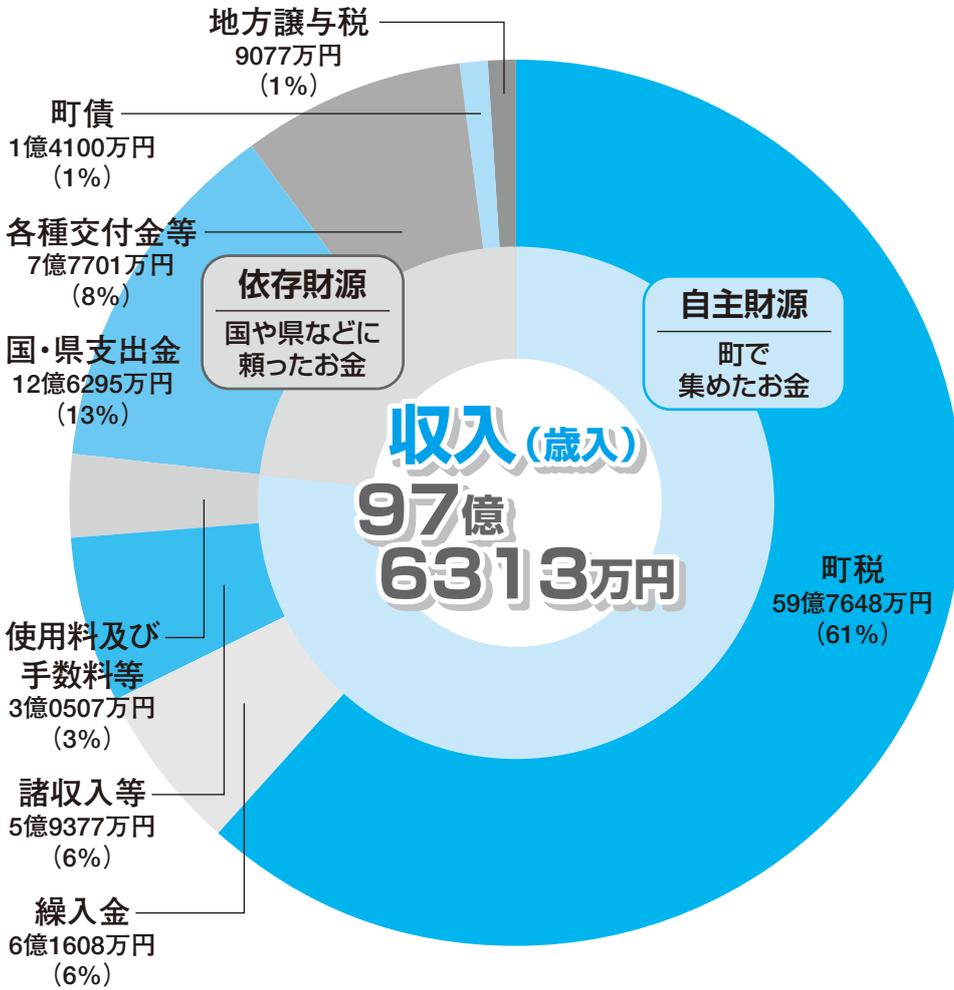
令和2年10月23日

発行：愛知県大口町議会

## 一般会計歳入歳出の状況

歳入決算額は対前年度比で約7億3441万円（8・1％）増加しました。主な要因は、町民税が3億8千万円（6・8％）増加したことによるものであり、このうち法人町民税が約2億3千万円ほどを占めています。これは、町内の主要業種の業績が好調だったことが考えられます。

歳出決算額は対前年度比で約4億8948万円（5・6％）増加しました。主な要因は、西保育園増改築工事のあった民生費が約4億4千万円増加、健康文化センター機械・電気設備改修工事のあった衛生費が約2億5千万円増加したことによるものです。



## 9月議会で決まった主な内容など

9月定例会を9月1日から25日までの25日間の会期で開催しました。

○町提出(17議案、1認定) 令和2年度一般会計補正予算(第5号)など

採決の結果 【全会一致で可決】令和2年度一般会計補正予算(第6号)ほか15議案

【賛成多数で可決】令和元年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定ほか2議案

※賛否の分かれた議案の詳細については、6ページをご覧ください。

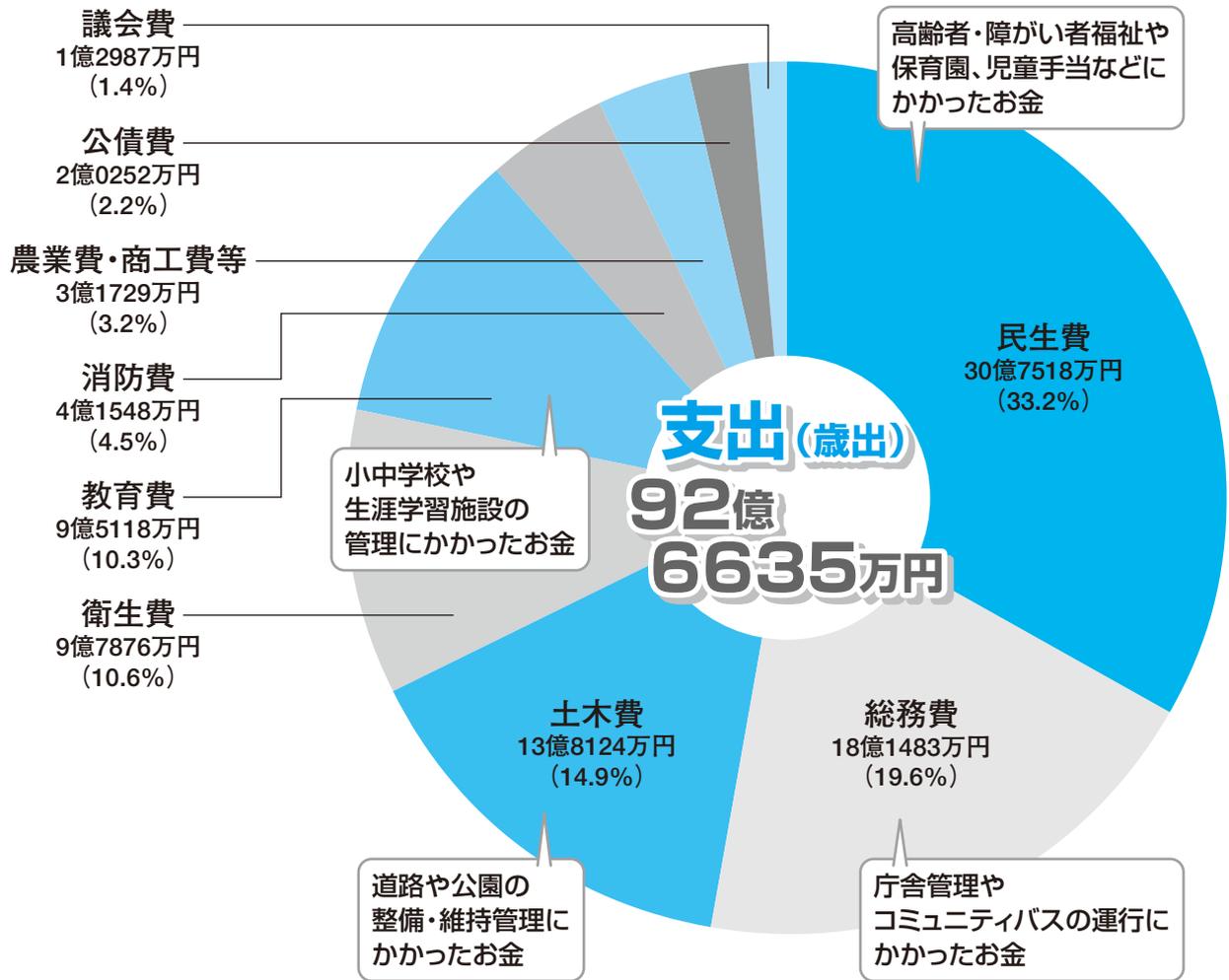
○議員提出(2議案)

採決の結果 【全会一致で可決】新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書についてほか1議案

○請願 審議の結果 【採択】1件

一般質問は8人の議員が町政全般にわたり質問しました。

# 令和元年度



## ■会計別決算の状況

会計区分	一般会計	特別会計								合計
		国際交流	国民健康保険	後期高齢者医療	介護保険	公共下水道事業	農業集落家庭排水	土地取得	社本育英事業	
歳入	97億 6313万円	564万円	19億 7897万円	2億 9610万円	11億 6698万円	9億 7608万円	2041万円	2億 1552万円	615万円	144億 2898万円
前年度比	7億 3441万円	54万円	▲9322万円	1783万円	4955万円	▲5439万円	▲701万円	1億 1218万円	497万円	7億 6486万円
歳出	92億 6635万円	564万円	19億 5768万円	2億 9514万円	11億 6442万円	9億 7608万円	2041万円	1億 8060万円	615万円	138億 7247万円
前年度比	4億 8948万円	54万円	▲8063万円	1702万円	6583万円	▲5439万円	▲701万円	1億 612万円	497万円	5億 4193万円

※端数調整のため、合計が一致しない場合があります。

# 質疑あれこれ

議案質疑、総務建設及び文教福祉の各常任委員会での主な質疑を掲載します。

## 補正予算

### 一般会計補正予算（5号）

**問** 来年2月からマイナンバーカードがあれば、コンビニで住民票や印鑑

証明書を取得できるようになる。印鑑証明書の取得に必要な印鑑登録証はどうなるのか。また、手数料はいくらになるのか。

**答** コンビニで印鑑証明書を取得する際に印鑑登録証は必要ない。また、手数料は役場の窓口と同じ200円の予定。

**問** 個人情報保護の仕組みは。

**答** 店内に設置されているマルチコピー機を使用し、従業員を介さない仕組みであるため個人情報をお他人に見られることはない。また、証明書等の取り忘れ防止のためのアラームにより安全性を高めている。

**問** 給食センター改修構想作成とあるが、現在アレルギーが原因で給食が食べられない児童・生徒は何人くらいいるのか。またその児童・生徒の昼食はどうしているのか。

**答** 本年4月の時点で、教員を含めて小学校で48人、中学校で10人。本町の給食センターではアレルギー除去をしていないので、アレルギー分析表を学校を通じて保護者に配布して確認してもらって対応している。

### 一般会計補正予算（6号）

**問** インフルエンザ予防接種、高齢者以外へ助成は。

**答** ワクチンは昨年度の実績により供給されている。1割ほど供給量が増やされているようだが、助成によって希望者が増えるのと不足する懸念があるため、助成対象の拡大は考えていない。

**問** 国から高齢者の予防接種を優先するように医療機関に要請されているようだが、受験期の子どもの接種が遅れることが問題になっている。受験期の子どもの優先順位を上げるように国に話はできないか。

**答** 予防接種を始めるにあたり、医師会とは綿密に相談をしている。この件についても伝えていきたい。

## 決算認定

### 歳入

**問** 不納欠損額は毎年増加傾向。平成28、29年度では200万円程度だったが、30年度は440万円、令和元年度は500万円を越えている。その理由は。

**答** 数字的に見れば増加しているように見えるが、年度によりばらつきがあるので一概には言えない。

### 歳出

#### 総務費

#### 【地域自治推進事業】

**問** 主要施策の成果報告書に、「これからの地域づくり検討会」で進めてきた検討事項を3年度から実施できるように準備を進めているとあるが、どのようなことを検討しているのか。

**答** 現在の区長会の在り方、区長への依頼事項の内容、行政区交付金等を見直し、区長業務の負担軽減に取り掛かることができると考えている。

### ▼不納欠損とは

未納となっている町の債権（町税など）のうち、債務者が死亡し相続人もいない場合や、時効が成立したとき等、徴収の見通しが立たない等の理由で未収金から除くことを言います。

【コミュニティバス運行事業】

**問** 主要施策の成果報告書にある、ドライブレコーダーの検証を基に解明しなければいけないような事案とはどういったことか。

**答** 運転への苦情に対し、バスの車内外を撮影できるドライブレコーダーによって事実を確認して指導に利用している。

**問** 様々な財源を活用し、バスの台数も増やしなから、利用していただく企業も増やしていく方向も必要では。

**答** バスの更新計画を進めており、今後、令和7年度までに3台を更新する。車両の更新に2千万円近くかかり運行経費が上がるため、新規導入は難しい。また、利用企業を増やすことも、ルート的大幅変更、または再編ということになるので難しい。

民生費

【高齢者福祉事業】

**問** 住宅改修費補助金の詳細は。

**答** 在宅で自立した生活を支援するための町独自施策。要介護認定者に対して50万円を上限に住宅改修費の2分の1を補助。段差解消スロープが8人、手すりが1人の計9人に交付した。

【保育園施設管理事業】

**問** 北保育園庭芝管理について、前年度に比べ約20万円少なくなった理由は。

**答** 毎年実施していた作業を隔年にするなどして経費の削減を図ったため。

教育費

【給食センター運営事業】

**問** 今後、給食センターの民間委託についての考えは。

**答** 児童・生徒に安全・安心でおいしい給食を提供するために、引き続き直営で行っていく。

【グラウンド等管理事業】

**問** 総合運動場テニスコート照明改修工事で照明がLED化されたが、電気使用料は下がったのか。また、下がった分を利用者に還元する予定は。

**答** 運動場全体で大体毎月2〜3万円くらいは下がっているが、現時点では利用者に還元できるほどの効果は上がっていない。



芝生管理の作業内容見直しで経費削減がされました(北保育園)

## 7月臨時会で決まった主な内容など

7月21日に開催された臨時会では、町提出の令和2年度一般会計補正予算(第4号)ほか2議案を全会一致で可決しました。

○予算関係

令和2年度一般会計補正予算(第4号)

令和2年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

○契約関係

大口町立大口西小学校機械設備更新工事請負契約について

# 定例会で賛否の分かれた議案

○=賛成 X=反対 退=退席により採決不参加

議案名	吉田	江幡	佐名	近藤	江口	船戸	酒井	岡	鈴木	大竹	伊藤	丹羽孝	丹羽勉	齊木	倉知
① 書面審議に関する関係条例の整備に関する条例の制定	X	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
② 令和2年度一般会計補正予算(第5号)	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
③ 令和元年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わらないため空欄。

## 賛否の分かれた議案の討論要旨

① 書面審議に関する関係条例の整備に関する条例の制定

② 令和2年度一般会計補正予算(第5号)

③ 令和元年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定

### 反対討論

吉田 正

書面審議を行うことができることを定めるものであるが、具体的な進め方が定められていない。要綱に基づいて進められるものでもなく、この条例自体を審議しようがない。よって、審議できない。条例には賛成できない。

### 反対討論

江幡満世志

新型コロナウイルス感染症対策の予算が不十分。いつ終息するか分からないが、今を乗り越えなければならぬ。財政的考察も必要だが、このような状況だからこそ、他自治体がまねできない施策が必要。全ての町民が喜ぶ感染症対策を要望する。

### 反対討論

吉田 正

町の財政は健全な状態を保っているが、この健全さが住民の福祉を向上させることに十分に活かされていない。思い切った防犯灯の増設等、住民の安全安心対策、医療費無料制度の高校卒業まで拡大等の子育て支援策等、各種施策をより一層充実させることを望む。

### 賛成討論

丹羽 孝

新型コロナウイルス感染症対策で、審議会等で委員等を招集することなく書面審議で対応されることが実態としてある。議案に賛成するが、安易な書面審議とならないよう実施要綱等を早急に整備し、ウェブ会議等の活用により可能な限り委員を招集して開催することを願う。

### 賛成討論

丹羽 孝

新型コロナウイルス感染症対策の商工振興事業では、希望者が少なかったことが残念であるが、今後、このような支援事業がある際には多くの事業者が利用できるような対策の検討をお願いする。

### 賛成討論

丹羽 孝

決算関係書類から、経営計画を適切に執行されていると認められる。今後の予算執行にあたっては、監査委員による決算審査の審査意見欄に記載された評価事項を十分に検討し、改善につながるよう要望する。

## 請願・陳情

9月定例会に提出された各1件の請願及び陳情を所管の常任委員会で審査しました。

### 【請願】

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願書

(採択)

請願者

尾北地区教職員組合

執行委員長 伊藤孝行

他76名

紹介議員

丹羽 勉

### 【陳情】

私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成制度を維持し、拡充を求める陳情書

(聞き置く)

陳情者

私学をよくする

愛知父母懇談会

江南ブロック

代表 竹下 友二

他2名

## 意見書提出

2件の意見書を国へ提出することについて審議した結果、全員賛成で可決しました。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

過去の請願・陳情の審査結果等は  
こちらをご覧ください。

<https://www.town.oguchi.lg.jp/2744.htm>

大口町ホームページ  
⇒ 町議会  
⇒ 請願、陳情一覧



# 町政を問う

8議員が質問

ここが聞きたい!

YouTube  
公式チャンネル  
「議会大口町」



「一般質問」とは、行財政にわたる議員主導による政策の議論です。(通告順)

江口昌史	新しく町史を刊行する目的は …… P8 新型コロナ対策 今後の町内企業支援の考えは
丹羽 孝	地域防災計画の定期的な見直しを …… P9 住民への町独自の支援額は
船戸光夫	地域活動 無関心層の取り込みは …… P10
佐名かよ子	子どもが認知症を理解する機会を …… P11 LINEによる通報システムの導入は
江幡満世志	町独自の少人数学級の実施を …… P12 本庁舎玄関に総合案内の設置を
吉田 正	国民健康保険 資格証明書の廃止を …… P13 新型コロナ対策 小企業に大胆な支援を
丹羽 勉	選挙公営・選挙公報の条例制定を …… P14 町費で県道の植樹帯管理を
岡 孝夫	主要施策の成果報告書 事業評価の調査・研究はどのようか …… P15

## 追 跡

1年前の一般質問から

## あれから どうなった?

議会だよりでは、1年前の一般質問から2題を選び、あれからどうなったかを調査しました。

令和元年9月議会

岡 孝夫

### 町道豊三線(国道155号以南)高規格化または全面補修を

**問** 部分舗装を繰り返すよりも事業年度を分けてでも高規格化、あるいは全面補修すべきでは。

**答** 多額の費用が掛かるが、国の交付金等が削減されているため、舗装修繕計画の達成に向け、経費削減を図りながら町単独費で施工を実施していきたい。

町単独費で計画的に全面舗装を順次行い、今年度は、町道西武線以南を予定しています。

### 質問者の満足度



がんばれ

昨年度・今年度と部分舗装が進展する中、まずは西武線以南を施工とのこと。地域住民一同、期待しています。

丹羽 孝

### 子どもに身近な遊び場の設置を

**問** 上小口地区に、子どもに身近で安全に遊べる場の設置を。

**答** 子どもの増加が一段落した後も、日常的に利用され、防災拠点にもなるような公園を地域の皆さんと一緒に検討していきたいと考える。

公園設置には目的に合わせた場所、広さも重要な要素となります。また、用地へのご協力が必須であるため、地元である程度の案を示していただけよう調整しながら一緒に検討していきたいと考えています。

### 質問者の満足度



がんばれ

児童園地の整備はされたが、増加した子どもたちが安全に遊べる場としては不十分。今後の進展に期待します。

こうなった

# 新しく町史を刊行する目的は

## 町史編さん室長 この時代の記録を後世に残したい



令和2年9月定例会  
一般質問（江口議員）

**問** これまで本町は昭和10年に大口村史を、

57年に大口町史を刊行しているが、今回新しく町史を刊行する目的は。

**町史編さん室長**

57年刊行の町史以降、

約40年が経過し、平成の時代には様々な出来事があった。この間、変化した町の様子を記憶や残された資料があるうちに、記録として後世に残すことが必要と判断し、「昭和・平成版大口町史」を刊行することになった。

**問** 現在休講になっている町史編さん講座は今後どうなるのか。

**町史編さん室長**

講座の再開は、編さん

中の町史の文字原稿がある程度出来上がった後、コロナの状況をみて編さん作業に反映できるような内容で進めていきたい。

**問** 新しい大口町史はどのような形で配布されるのか。

**町史編さん室長**

印刷部数は極力抑え、

町のホームページで公開するようにしたいと考えている。

**問** 町史編さんの今後のスケジュールは。

**町史編さん室長**

年内に本文原稿を完成

させ、その後、全体の内容確認と本文レイアウト等の校正作業を進めていく予定。

**問** 新しい大口町史が刊行された後、その成果をどのように本町の未来のために還元していくのか。

**町史編さん室長**

次世代を担う町民の皆

さんが、当時の暮らしが、りや思いに共感でき、今後の大口町に思いを巡らせていただくきっかけになればと考えている。

## 新型コロナ対策 今後の町内企業支援の考えは

### 地域協働部長 国や県の動向を注視しながら考えたい

**問** 新型コロナウイルスの感染者が本町でも確認されている。本町は情報公開をどのように考えているのか。

**健康福祉部長**

感染者の情報は、県が公表する内容（居住地・年代・性別・発症日・確定日・症状）以外のことからは分からないので、県が公表する記者発表資料を引用し、町ホームページ等で公表している。

**問** 新しい生活様式への移行という観点から、本町の行政サービスの一部をオンライン化できないか。

**総務部長**

来年の2月から、マイナンバー

カードを持っていれば、住民票や印鑑証明書をコンビニで交付できるサービスの導入を予定している。その他手続きのオンライン化は、この事業の効果を評価し、検討していきたいと考えている。

**問** 今後、4月のような深刻な状況になった場合に、町内企業への支援について本町の考えは。

**地域協働部長**

第1波の際の感染拡大

防止対策は経済活動を大きく制限するもので、国も多くの支援策を設けた。第2波の際は新しい生活様式の徹底を求めながら経済活動が回るような施策がとられている。

本町としては、国や県の支援の動向を注視しながら、今後の支援を考えていきたい。



マイナンバーカードで住民票交付も便利に



# 地域防災計画の定期的な見直しを

## 地域協働部長 今年度末に見直す



令和2年9月定例会  
一般質問(丹羽孝議員)



避難所での感染防止対策について  
実施された職員研修の一場面

**問** 新型コロナウイルス感染防止のため避難対策の見直しが必要となったが、本町の計画は対応できているか。

**健康福祉部長** 新型インフルエンザ等

行動計画を基にコロナ対応事業継続計画を作成し、刻々と変化する状況に対応し、町を挙げて取組を強化しているところ。

**問** 国は防災基本計画を毎年改定されているが、本町の地域防災計画の改定状況は。

**地域協働部長** 本年度末まで避難所

運営マニュアルを含め、地域防災計画の見直しを行う。

今後は変更が必要な都度、速やかに改定していく。

# 住民への町独自の支援額は

## 地域協働部長 水道基本料減免等で約1億円

**問** 住民や町内事業者への支援額は。

**地域協働部長** 住民への主な支援は表のとおり。

のとおり。

**まちづくり部長** 町内事業者や住民への

主な支援は表のとおり。

**問** 今後の歳入見直しは。

**総務部長** 令和2年度は法人町民税が

最大で2億3千万円減少する見込み。不足分は施策の改廃や事務事業の見直しを今まで以上に検討しながら財政調整基金を活用し対応する。

表 本町の新型コロナウイルス対策の主な支援一覧

支援内容		金額・件数
個人	水道・下水道基本料金6か月減免	6,570万円
	新生児すくすく子育て支援	1,100万円
	学校・保育園等給食費無償(6月～8月)	2,900万円
	プレミアム商品券(プレミアム率 30%)	15,703組
事業者	県共同休業協力要請事業者協力金	2,600万円
	町独自休業協力要請事業者協力金	1,760万円
	商工会事業者マスク15枚支給	517社

地域活動

無関心層の取り込みは

部長 無理なくかかわれる仕組みをつくりたい



令和2年9月定例会  
一般質問（船戸議員）

**問** 自治組織の認知度が低いことについて、

行政はどう考えているのか。

**地域協働部長** 青色防犯パトロールな

ど、地域に必要な活動を地道に行い、住民の皆さんに興味を持ってもらい、地域課題の解決につながる活動に取り組むことで、地域自治組織の認知度が上がることを期待している。

**問** 自治組織や行政区など地域の活動に対して無関心層がかなりいるがどう取り込むのか。

**地域協働部長** 関心を持ってもらえる

部分に無理なくかかわれる仕組みをつくり、できることを担ってもらいたい。

**問** 自治組織、行政区の役員はいつも同じで、

次の担い手がいないのが現状である。他へ波及しないことに対してどう考えるのか。

**地域協働部長** みんなで助け合わない

と地域で意欲のある方が疲れてしまう。行政区と自治組織を一体的な組織とすることで将来的には役員数の整理をし、負担を軽減していきたい。ひとつの役割への負担を減らし、みんなが協力する体制づくりを目指している。

**問** 自治を理解されている方はごく一部であり、

そうでない方が多数であり、今後進めていくには限界があり、意識が育つように行政主導で町の方向性を示してほしいが。

**地域協働部長** 自治意識の限界は個々の

住民の意識の差によるもの。行政からの働きかけが意識を変えるきっかけとなるよう、啓発などの取組が引き続き必要と考える。



まちづくり座談会の様子(さつきヶ丘防災センター)



## 認知症サポーター養成

# 子どもが認知症を理解する機会を

## 部長 子どもも参加できる勉強会を企画



令和2年9月定例会  
一般質問(佐名議員)



認知症支援チームマスコット  
「おれんじちゃん」

**問** 子どものころから認知症を理解する機会を増やすことも大事。学校での積極的な取り組みが必要ではないか。

**健康福祉部長**

現在のカリキュラムの中

に新たな授業を組み込むのは教師の負担が重くなる。各地域で実施される勉強会等に子どもたちも一緒に参加できる企画内容で実施できるよう進めていく。

**問** 事業者向けの認知症サポーター養成講座(以下、養成講座)の推進を。

**健康福祉部長**

昨年度、高齢者地域見

守りに関する協定締結事業者の連絡会議にて、養成講座開催の提案があったことから、本年度の連絡会議にて開催を予定している。

**問** 新型コロナウイルス対策で、集合型の養成講座開催は難しい状況。オンラインでの開催は。

**健康福祉部長**

養成講座は、その特性から可能な限り、対話型、体験型で実施。対話型のオンライン研修の開催は、主催者と参加者双方の環境を整備する必要がある。

今後は、講座内容の編集等で、視聴できる内容の配信について検討していく。

# LINEによる通報システムの導入は

## 部長 情報発信ツールで活用を目指す

**問** 現在、道路等の異常に関する通報にどのような対応をしているか。

**総務部長**

電話や窓口で連絡を受け、

住宅地図等で場所を特定しながら状況を伺い、職員が現地を確認して対応している。

**問** スマートフォンアプリのLINEを活用する自治体が増えている。LINEを活用した通報システム導入の考えは。

**総務部長**

まずはホームページ掲載情報

を始めた。町政一般の情報を発信するツールとして公式アカウントの開設を目指していく。

**問** LINEを活用した事業の導入、運用方法等の研修やセミナーに積極的に参加してはどうか。

**総務部長**

様々な研修の案内が来るので、

時間の許す限り積極的に参加して勉強していきたい。



道路の異常等を簡単に通報できる仕組みの導入を期待します

# 町独自の少人数学級の実施を

## 派遣指導主事 場面に応じた少人数学級が現実的



令和2年9月定例会  
一般質問（江幡議員）

**問** 20人から30人の学級にするには、現状に加えて何クラス必要か。

**派遣指導主事** 現在小学校の通常学級は3校合わせて40学級、中学校の通常学級は20学級ある。

20人学級の場合は、小学校3校で33学級、中学校で16学級増加、30人学級の場合は、小学校3校で12学級、中学校で5学級増加すると試算。（表参照）

表 派遣指導主事の答弁より作成(単位：学級)

区分	現在の学級数	30人学級	20人学級
小学校	40	52	73
中学校	20	25	36

**問** 町独自で教員を採用して不都合はあるか。

**派遣指導主事** 町で採用するには、町費の教員もいるので問題はない。

**問** 町独自の学校運営で少人数学級の実施を。

**派遣指導主事** 教員や教室の確保等を今すぐに行うことは厳しい。

現在、少人数対応のために各小学校に1人ずつ、中学校には3人の非常勤講師を町費で配置している。

現在は多くの人数で、いろいろな考え方に触れて、考えを深めたりするといった利点を生かしながら、場面に応じて少人数の学級を行っていくことが現実的な路線と考えている。

少人数学級実現のために、町としても国の定数の改善等に強く要望を出していきたい。

# 本庁舎玄関に総合案内の設置を

## 部長 職員の人数を勘案しながら検討

**問** 来庁者が安心して窓口に行けるよう、本庁舎の玄関ホールに、総合案内ができるような場所の設置と人員配置ができないか。

**総務部長** 近隣の市役所では総合案内を設けているところもある。本町では分かりやすい案内看板等の設置を心がけ、来庁者の方に案内しているが、より丁寧な対応という観点では人員の配置も必要と感じる。しかし、人員に余裕がある訳ではないので、職員の人数を勘案しながら検討していく。

**問** 行政サービスとして、手続きをワンフロア1、最低でも建物の1階と2階で完結できるように窓口の設置を。

**総務部長** いわゆるワンピスについては建物のキヤパシティの問題があるので、限られた空間の中で連携を取りながらやっている。

特に健康福祉部の中では可能な限り役場と健康文化センター間の移動が少なくなるように取り組んでいる。



庁舎玄関ホールに設置された案内看板



# 国民健康保険

## 資格証明書の廃止を

### 部長 税の公平性を保つ趣旨から必要

**問** 新型コロナウイルスが感染拡大しており、資格証明書の世帯も短期保険証の発行に切り替えるべきだというふうに思う。

切り替えるに当たっては、本来は資格証明書の発行だが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、このような措置を取っているというような文書を添え、短期保険証を発行することはできないか。

#### 健康福祉部長

資格証明書の対象世帯

に対しては、3月に7月末まで有効の短期保険証を発行し、その後も短期保険証を発行した。送付する際には提案のとおり、文書を添えて郵送している。



令和2年9月定例会  
一般質問(吉田議員)

**問** 資格証明書を廃止し、少なくとも短期保険証を発行し、だれもが安心して医療が受けられるようにすべきと考えるが。

#### 健康福祉部長

国保は加入者相互が支

えあって成り立っている制度。税の公平性を保つ趣旨から資格証明書の制度を否定するものではないと思っている。本町において、様々な手を尽くしても接触ができない滞納者の状況に応じて資格証明書を交付するケースも考えられるので、ご理解をいただきたい。

## 新型コロナウイルス対策

### 小企業に大胆な支援を

#### 部長 住民理解を得られる独自支援策を検討

**問** いちいち信用金庫は顧客企業800社に新型コロナウイルスの影響

**問** 大きい企業は借金しても国に保護されている。

型コロナウイルスの影響について聞き取り調査を実施。本町も町内企業400社ほどを対象としたアンケートを実施して新型コロナウイルス対策に活かすとしていたが、結果はどのようか。

小さい企業、特に従業員が0人から5人というようなところは、国が保護してくれるわけではない。そのような小さな企業に対し、町独自の給付制度を設けられないか。

#### まちづくり部長

国の支援がリーマンの時

に比べてかなり手厚いと聞いている。雇用状況等もリーマンの時に比べるとまだいい状況にあることが分かっていて、町としてはこれら国の支援が縮小される段階において、本町の企業が立ち直っていなければ、その時に町独自の支援を考えていきたい。

資金繰りと言う面では、できる限りピンポイントで必要なところにお金が回せるような支援をしているが、財源が税金なので町民に理解してもらえないような支援方法でならなければならない。

しばらくは、どういった手法で独自の支援をしていくか検討していきたい。



**まちづくり部長** 大口町中小企業振興会議の委員で町内を主な業務範囲とする金融機関2社の協力を得て情報を収集。その結果、国内消費の不振よりも、中国経済の落ち込みや米中貿易摩擦の余波を受けた輸出不調の影響を強く受けており、コロナ禍以前から経営状況が悪化している企業が多数あることも判明した。

# 選挙公営・選挙公報の条例制定を

## 部長 準備が整い次第制定する



令和2年9月定例会  
一般質問(丹羽勉議員)

**問** 議会議員及び町長選挙で、選挙用の自動車の使用、ピラ・ポスターの作成費を公費負担する条例制定の予定は。

**総務部長** 改正公職選挙法が施行される本年12月12日以降実施することができるようになるため、準備が整い次第、議会に条例を諮り制定したい。

**問** 供託金制度の導入についてどのような認識か。

**総務部長** 国、県、市と併せて制定。

**問** 立候補者の主義、主張を伝える選挙公報を発行する条例を制定する予定は。

**総務部長** 従来から条例の制定は可能であったが、本町では未制定だった。

今回の公職選挙法の改正を一つの機会ととらえ、選挙公営に関する条例と併せて制定。



選挙用自動車の燃料費等が公費で負担されることにより立候補への負担が軽減されます

# 町費で県道の植樹帯管理を 部長 補助金充当の可能性も検討して実施

**問** 県は県道の植樹帯の除草、選定を年に何回実施しているか。また、その管理基準はどのようか。

**建設部長** 建築限界という車両や歩行者などが安全に通行するための空間があり、これを侵すように伸びた枝などは剪定の対象となる。県では必要に応じて剪定や除草を行っている。

**問** 植樹帯を撤去し、自転車歩行者道(以下、自歩道)を設置できないか。

**建設部長** 植樹帯撤去により、歩道幅員が広がるため、自転車と歩行者が混在する道路では安全性が高まると考える。しかし、自歩道の指定には公安委員会の意見を聞く必要がある。

**問** 町民の安全を確保するため、町の財源で県道の植樹帯を管理することはできないか。

**建設部長** 住民の安全を確保するために、対応することも考えられる。

ただし、その場合でも交通安全対策の事業であるため、国や県の補助金を充当できるか検討したうえで実施していきたい。



植樹帯を撤去すれば自歩道にすることも



# 主要施策の成果報告書

## 事業評価の調査・研究はどのような

### 部長 紹介事例の研究と併せ見直しを検討



令和2年9月定例会  
一般質問(岡議員)



**決算に係る主要施策の成果報告書**  
地方自治法に従い、会計年度における主要な施策の成果を説明する書類として、毎年9月議会に報告されるのだが…

決算に係る主要施策の成果報告書(以下、成果報告書)は、決算認定制度の本質的意義である行政効果の客観的判断のための資料でなければならぬ。  
本町の成果報告書は、正直、定性的な評価・記述が主となっていると思

#### 【基礎的情報量】

**問** この10年間で成果報告書上、主要と判断された施策・事業は52%とほぼ半減。総事業数142の内、令和元年度の主要事業数は42。残り約7割の事業は主要ではないとして、今回の成果報告書には記載がない。

主要な施策・事業において、「主要」と判断する基準等は。  
**総務部長** 明確な基準はなく、担当課や政策推進課にて、事業内容や決算額を参考に選

択している。

**問** 近隣では徴税事務等も含み全ての事業を対象として評価を実施している自治体もある。

本町はなぜ、施策・事業件数を絞るのか。  
**総務部長** 決算の特徴を容易に把握す

ることができるようになっている。

徴税事務は公平な税負担という観点から、滞納者に適正な滞納処分を行う、収納率の向上に努めることは必要なことであるため、主要施策とはせず、計数資料編に資料として掲載。

### Key Performance Indicators

#### (重要業績評価指標)とは

組織の達成目標に対して、目標達成度合いを評価する評価指標。

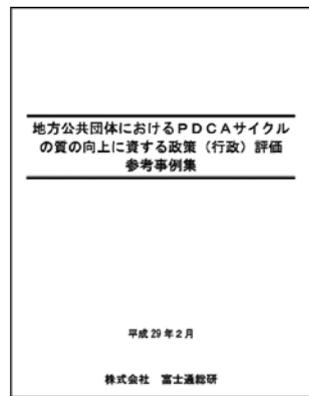
目標達成に向けた過程における達成度を把握し評価するための「中間目標」として非常に有効なものと言われています。

#### 【客観的評価のために】

**問** 他市町の成果報告書等、事業評価書類との比較で、優れている点はあるか。また、他市町の基本事業シートにはKPIを含めて本町に追加すべき、又は、追加が望まれる指標・情報等はあると思うか。

**総務部長** どこが優れているか比較したことはないのだからないが、他市町の優れている点を参考に随時修正している。

現在、第7次大口町総合計画や、大口町まち・ひと・しごと創生総合戦略に定めてあるKPIは、本年度の見直し作業等の中で検討していきたい。



総務省HPには、様々な先進地の取組事例集が

**問** 徐々に改善されつつあることは承知しているし、担当課の苦勞も察するが、本町よりも小規模な町でも先進的な取り組みもあるし、総務省HPには参考事例集もある。

本町の事業評価に係る調査・研究はどのようなか。  
**総務部長** 現在、事業評価の研究はしていないが、紹介していただいた先進事例の研究と併せ、本年度、町総合計画の中間見直し時に評価方法及び行政経営計画書の見直しができるかを検討。

現在、第7次大口町総合計画や、大口町まち・ひと・しごと創生総合戦略に定めてあるKPIは、本年度の見直し作業等の中で検討していきたい。

# まちの 元気者

## 児童の通学の 安全を見守り約10年

～さつきヶ丘在住 高倉 晃さん

約10年前から地域で児童の通学の安全を見守り続ける、さつきヶ丘在住の高倉さん取材しました。

### ♪最後に高倉さんのモットーは？

やさしさと思いやりを持って過ごすことを日々心掛けています。

### ♪通学の見守り活動を始めたきっかけは？

約10年前、健康のために毎日歩くことを始めました。その際に、お一人で旗当番をされている保護者の方を見かけ、一人では大変だと思ったのがきっかけです。



### ♪見守り活動で気づかれたことは？

道幅が狭く交通量も多いため、車のすれ違いで側溝のふたまで車が来ることもあり、危険だと感じます。



### 取材を終えて

見守り活動以外にも児童広場の管理などもされており、地域住民の信頼も厚く頼りにされる存在です。お話を伺う中で伝わる、自身より他を思いやる気持ち、やさしさ、正義感など、人柄に感動しました。今後も健康に留意され、ますますのご活躍をお祈りします。

（船戸光夫）

### 表紙の写真

五条川の秋の風物詩のヒガンバナ。  
今年もきれいに咲きました。

### 会議録が閲覧できます

<https://www.town.oguchi.lg.jp/2741.htm>



### 12月定例会予定

- 11月27日(金) 提案説明
- 30日(月) 一般質問
- 12月 1日(火) 一般質問
- 7日(月) 質疑
- 8日(火) 質疑・委員会付託
- 10日(木) 総務建設常任委員会
- 14日(月) 文教福祉常任委員会
- 18日(金) 討論・採決

※日程は、変更になる場合があります。

### 12月定例会の傍聴について（※委員会を除く）

新型コロナウイルス感染予防のため傍聴をご遠慮いただく可能性があります。その際は、Youtubeの大口町議会公式チャンネルにて生中継を行います（※町ホームページ⇒町議会⇒お知らせ）。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

発行責任者  
議長 高倉 知美  
副議長 船戸 敏美  
委員 江口 昌史  
副委員 佐名 孝夫  
員 岡本 孝子  
大竹 伸彦